



令和3年3月22日 14時00分

資料配布 近畿地方整備局足羽川ダム工事事務所

第8回 足羽川ダム環境モニタリング委員会の結果概要について

令和3年3月18日に第8回足羽川ダム環境モニタリング委員会を開催しました。委員会の結果概要は別紙のとおりです。

1. 開催日時

開催日時: 令和3年3月18日(木) 13時00分～14時30分

開催場所: 足羽川ダム工事事務所 第1会議室

< 取扱い >

< 配布場所 >

福井県政記者クラブ

< 問合せ先 >

国土交通省 近畿地方整備局
足羽川ダム工事事務所

副所長

調査設計課長

よしだ
吉田
はやし
林

きみのり
公則
ひさのり
尚典

TEL(0776)27-0642(代表)

第8回 足羽川ダム環境モニタリング委員会

【委員会の主旨及びこれまでの取り組み経緯】

足羽川ダム建設事業における環境調査及び環境保全措置について、専門家の意見を伺うことを目的に平成26年3月「足羽川ダム環境モニタリング委員会」を設立。

これまでに7回の委員会を開催し、足羽川ダム環境モニタリング計画や環境保全措置の計画についてご意見をいただき、ダム建設事業への進捗に合わせて環境保全に取り組んでいます。

【第8回環境モニタリング委員会 開催概要】

令和3年3月18日に足羽川ダム工事事務所において開催。

委員会では、令和2年モニタリング調査結果と環境保全措置の内容及び令和3年モニタリング調査計画（案）についてご意見をいただき、今後の調査及び環境保全措置の実施計画が確認されました。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら委員会を開催

委員会開催状況



福原委員長 挨拶



委員会開催状況



コロナ対策（検温・消毒）

委員名簿（敬称略、五十音、委員長）

氏名	担当分野	現職等
おくむら みつし 奥村 充司	水環境	福井工業高等専門学校 環境都市工学科 准教授
くぼかみ そうじろう 久保上 宗次郎	鳥類 生態系	猛禽類研究家
なかむら さちよ 中村 幸世	植物	福井市自然博物館 学芸員
ふくはら てるゆき 福原 輝幸	水環境	広島工業大学 工学部 環境土木工学科 教授
まつた たかき 松田 隆喜	魚類	福井農林高等学校 教諭

第8回 足羽川ダム環境モニタリング委員会

・事務局からの報告

- ・令和2年モニタリング調査結果と環境保全措置について
- ・令和3年モニタリング調査計画(案)について
- ・委員からの意見に対する対応状況について

・委員会での意見

委員からの意見及び事務局回答は以下のとおりです。

委員からの意見	事務局回答
クマタカ以外の希少猛禽類の観察について、その範囲や方法(内容)等を検討する。	ご意見を踏まえ、資料を整理し、本委員会にてご報告いたします。
魚類の産卵には河床環境が大きく影響するため、河床状況の把握について考慮する。	ご意見を踏まえ、資料を整理し、本委員会にてご報告いたします。
魚類調査について、調査日の設定は河川状況を考慮する。	ご意見を踏まえ、調査日の設定は河川状況を考慮し実施いたします。
工事範囲内の河川について、縦断勾配を可能な範囲で明示する。	ご意見を踏まえ、資料を整理し、本委員会にてご報告いたします。
今後のトンネル工事の進捗によって、湧水量が増大すると見込まれるため、地下水位の変動について注視する。	ご意見を踏まえ、調査結果を注視するとともに、大きな変動があった場合には、適宜、各委員へ情報共有いたします。

・今後の予定

- ・令和3年モニタリング調査計画に基づきモニタリング調査を実施する。
- ・工事やモニタリング調査の実施状況を適宜委員に報告のうえ、ご指導・ご助言を仰ぎながら必要に応じて速やかな対応を行い環境保全上の影響を極力小さくするように努める。
- ・新型コロナウイルス感染症の状況及び工事の進捗状況を踏まえ、現地視察等を実施したうえで、環境保全措置の実施状況等について、委員から意見を伺うものとする。
- ・次回の環境モニタリング委員会は、令和3年モニタリング計画の実施を踏まえ、翌年2月～3月頃に開催する。